

区民が納得する明確な理由がなければ・・・「鷺沼ファースト」と聞こえてしまう  
今のままだと後世へ禍根を残してしまう

# タウンニュース

2018年  
(平成30年)

6月8日(金)号

No.1409

宮前区版

発行：株式会社タウンニュース社 <https://www.townnews.co.jp>  
編集室：〒211-0042 川崎市中原区下新城三丁目14-7 TEL：044-741-4111 (代) FAX：044-741-4002

発行責任者：宇山知成  
編集長：山田洋平

社説

## 鷺沼駅前再開発 公共機能「検討の材料不足」 向丘地区連が市議会に陳情

鷺沼駅前の再開発に伴い、川崎市は宮前区役所などの移転の可能性を含め検討を進めている。この件で、向丘地区連合自治会（渡邊浩志会長）が5月29日、川崎市議会に陳情書を提出した。渡邊会長は「是非を判断する材料が不足している。もっと慎重に議論を進めてもらいたい」と訴える。

「区役所移転に我々は賛成でも反対でもない。検討するための材料が不足したまま議論を進めるべきではない。町会、自治会45単会で構成される向丘地区連合自治会の比較検討の材料の公表



取材に応じる渡邊向丘地区連合自治会長

「学識経験者など専門家による外部の検討を行い市民に判断材料として示すべき」1年未満という短期間で結論を導くのは時期尚早」などの意見が盛り込まれている。

五所塚町内会長の高久實さんは「今のままだと後世に禍根を残してしまう。（移転するならば）きちんとした理由がなければ」と話す。

渡邊会長は「市は「宮前区のミライを考える」と言っているが、現状では「鷺沼ファースト」と聞こえてしまう。本当に宮前区全体のことを考えているのか、理解しにくい」と苦言を呈する。

陳情は今月4日に開会した市議会の第2回定例会で、常任委員会に付託され、審査される見通し。

## 鷺沼駅前再開発 フォーラムの開催追加 9日、公募区民の意見交換

鷺沼駅前再開発に求められる公共機能等を検討している川崎市は、区民の意見交換の場となるフォーラムを追加開催することで調整に入った。

当初予定では、5月と11月の2回のみで開催だったが、第1回フォーラ

た。8月下旬から9月上旬の開催を予定しており、時間や会場などは未定。

また、公募区民によるワークショップ（意見交換会）は全4回の第1回目（6月9日）は午後1時半から宮前区役所4階会議室で開かれる。傍聴可能。6月4日起稿

WEB版ページ

を支える人

